

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エイジス

コード番号 4659 URL <http://www.aiis-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 昭生

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 西岡 博之

TEL 043-350-0567

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	10,320	5.1	718	32.1	739	32.7	426	43.8
26年3月期第2四半期	9,815	8.0	543	57.7	557	52.8	296	126.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 424百万円 (27.8%) 26年3月期第2四半期 332百万円 (132.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	89.13	—
26年3月期第2四半期	61.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,840	8,583	72.2
26年3月期	11,614	8,371	71.8

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,547百万円 26年3月期 8,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,450	4.5	1,510	22.6	1,533	23.0	907	53.0	189.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,385,600 株	26年3月期	5,385,600 株
27年3月期2Q	604,030 株	26年3月期	604,010 株
27年3月期2Q	4,781,584 株	26年3月期2Q	4,841,604 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策による円安・株高が進行し、景気は引き続き緩やかな回復基調となりました。一方で、平成26年4月より導入された消費税率引上げに対応した駆け込み需要の反動減等により、楽観視できない状況が続いております。

当社グループの主要顧客であります流通小売業界においても、消費税率引上げによる駆け込み需要の反動減と夏場の天候不順、流通小売業界全体での業態・業種を超える競争や先行き不安により、厳しい状況が続いております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①国内棚卸サービス

国内棚卸サービスにおいては、「収益力強化」を中期課題として位置づけ、今期より取り組んでまいりました。重点施策である棚卸閑散期の業容拡大および生産性の改善については、いずれも着実に成果が表れました。その結果、売上高は8,310百万円（前年同四半期比3.1%増）、セグメント利益は748百万円（前年同四半期比34.2%増）となりました。

②海外棚卸サービス

海外棚卸サービスにおいては、売上増加基調で推移しております。利益面では、売上増加に伴い経費が増加いたしました。その結果、売上高は772百万円（前年同四半期比21.0%増）、セグメント損失は93百万円（前年同四半期比15百万円の損失増加）となりました。

③リテイルサポートサービス

リテイルサポートサービスにおいては、増収傾向が続いております。売上高は1,237百万円（前年同四半期比11.0%増）、セグメント利益は60百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

これらの結果から、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,320百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は718百万円（前年同四半期比32.1%増）、経常利益は739百万円（前年同四半期比32.7%増）、四半期純利益は426百万円（前年同四半期比43.8%増）となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は11,840百万円（前連結会計年度比1.9%増）となりました。

これは、主として売掛金が増加した一方で、現金及び預金が増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は3,257百万円（前連結会計年度比0.4%増）となりました。

これは、主として流動負債のその他に含まれる未払消費税等が増加した一方で、経費等の未払金が減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は8,583百万円（前連結会計年度比2.5%増）となりました。

これは、主として利益剰余金が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、3,713百万円（前年同四半期比113百万円の増加）となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は、424百万円（前年同四半期比39.6%減）であります。その主な内訳は、収入要因として税金等調整前四半期純利益が738百万円、未払消費税等の増加が198百万円、支出要因として売上債権の増加額が154百万円、法人税等の支払額が366百万円であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動に使用した資金は、74百万円（前年同四半期比56.5%減）であります。これは、主として投資有価証券の取得および実地棚卸サービス事業において使用するソフトウェアの開発による支出によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、262百万円（前年同四半期比13.4%減）であります。これは、主として配当金の支払額214百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結および個別の通期業績予想につきましては、当第2四半期の実績および足元の業績動向を踏まえ、平成26年5月8日に公表いたしました通期業績予想を修正しております。

つきましては、本日別途公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異および平成27年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,245,910	4,750,915
受取手形及び売掛金	2,666,564	2,820,293
有価証券	—	100,000
商品	16,997	79,237
貯蔵品	69,069	47,730
その他	330,950	403,959
流動資産合計	8,329,491	8,202,137
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,234,540	1,276,394
その他(純額)	645,635	647,975
有形固定資産合計	1,880,176	1,924,370
無形固定資産		
	391,188	410,032
投資その他の資産		
その他	1,014,070	1,304,645
貸倒引当金	△518	△490
投資その他の資産合計	1,013,552	1,304,154
固定資産合計	3,284,917	3,638,557
資産合計	11,614,408	11,840,694
負債の部		
流動負債		
短期借入金	62,421	36,244
1年内返済予定の長期借入金	45,000	15,000
未払金	1,807,823	1,707,368
未払法人税等	395,760	333,693
賞与引当金	328,337	369,739
役員賞与引当金	16,359	5,589
その他	501,222	718,539
流動負債合計	3,156,924	3,186,175
固定負債		
退職給付に係る負債	2,635	3,784
その他	83,299	67,344
固定負債合計	85,935	71,128
負債合計	3,242,859	3,257,304

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	489,665	489,665
利益剰余金	8,764,381	8,975,376
自己株式	△1,408,326	△1,408,360
株主資本合計	8,320,720	8,531,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,933	8,953
為替換算調整勘定	5,281	6,463
その他の包括利益累計額合計	20,214	15,417
少数株主持分	30,614	36,291
純資産合計	8,371,549	8,583,390
負債純資産合計	11,614,408	11,840,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	9,815,161	10,320,592
売上原価	7,518,413	7,768,119
売上総利益	2,296,748	2,552,472
販売費及び一般管理費	1,752,808	1,833,907
営業利益	543,939	718,565
営業外収益		
受取利息	1,434	1,844
受取配当金	5,622	5,495
受取賃貸料	10,482	12,702
その他	7,395	9,511
営業外収益合計	24,935	29,554
営業外費用		
支払利息	2,709	938
賃貸費用	6,673	6,883
その他	2,363	853
営業外費用合計	11,747	8,675
経常利益	557,127	739,444
特別損失		
固定資産売却損	3,029	—
固定資産除却損	1,970	897
特別損失合計	4,999	897
税金等調整前四半期純利益	552,127	738,546
法人税等	251,543	309,775
少数株主損益調整前四半期純利益	300,584	428,771
少数株主利益	4,129	2,604
四半期純利益	296,454	426,166

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	300,584	428,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,436	△5,980
為替換算調整勘定	16,994	1,665
その他の包括利益合計	31,431	△4,314
四半期包括利益	332,015	424,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,882	421,369
少数株主に係る四半期包括利益	4,132	3,087

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	552,127	738,546
減価償却費	118,779	107,238
固定資産除却損	1,970	897
賞与引当金の増減額(△は減少)	45,688	41,753
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	872	△10,490
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,310	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	921
受取利息及び受取配当金	△7,056	△7,340
支払利息	2,709	938
売上債権の増減額(△は増加)	331,384	△154,182
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,197	△40,892
未払金の増減額(△は減少)	△78,223	△65,679
未払消費税等の増減額(△は減少)	△61,553	198,987
その他	8,334	△28,286
小計	895,526	782,411
利息及び配当金の受取額	8,030	9,112
利息の支払額	△3,820	△825
法人税等の支払額	△197,097	△366,580
営業活動によるキャッシュ・フロー	702,638	424,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,300,898	△722,692
定期預金の払戻による収入	1,300,000	1,302,374
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△71,041	△179,397
有形固定資産の売却による収入	9,641	—
無形固定資産の取得による支出	△115,519	△81,191
投資有価証券の取得による支出	—	△303,643
関係会社株式の取得による支出	△1,300	—
差入保証金の差入による支出	△23,889	△15,175
差入保証金の回収による収入	31,594	22,190
その他	402	3,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171,011	△74,416
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△55,630	△17,020
長期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△34	△33
配当金の支払額	△217,098	△214,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	△302,763	△262,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,233	△3,231
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	242,097	84,420
現金及び現金同等物の期首残高	3,358,138	3,629,341
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,600,235	3,713,761

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	海外棚卸サービス	リテイルサポート サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	8,061,519	638,485	1,115,156	9,815,161
セグメント間の内部売上 高又は振替高	20,269	—	15,041	35,310
計	8,081,789	638,485	1,130,197	9,850,471
セグメント利益又は損失 (△)	557,853	△77,609	60,649	540,893

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	540,893
セグメント間取引消去	3,045
四半期連結損益計算書の営業利益	543,939

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内棚卸サービス	海外棚卸サービス	リテイルサポート サービス	合計
売上高				
外部顧客への売上高	8,310,066	772,748	1,237,777	10,320,592
セグメント間の内部売上 高又は振替高	23,752	—	33,674	57,427
計	8,333,819	772,748	1,271,451	10,378,020
セグメント利益又は損失 (△)	748,679	△93,294	60,569	715,955

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	715,955
セグメント間取引消去	2,610
四半期連結損益計算書の営業利益	718,565

以上